

11 月 29 日 : 底値買いが入り反発

前日下落した銘柄に買いが入り、金曜日は反発して引けた。

ホーチミン市場のベンチマークである VN 指数は 0.04% 上昇し、970.75 ポイントで引けた。

ホーチミン証券取引所の出来高は 1 億 6,730 万株、売買代金は 3.7 兆ドン (1 億 5,950 万ドル) だった。

市場の勢いも活況で、170 銘柄が上昇し、139 銘柄が下落した。

前日木曜日は、同市場は 0.80% 下落し 970.39 ポイントで引けていた。

大型株で構成する VN30 指数は 0.20% 上昇し、887.47 ポイントで引けた。

セクター別では、25 セクターのうち小売、銀行、食品・飲料、ゴム製品、海産物加工などを含む 8 セクターが下落した。

反対に、原油・ガス、保険、IT、物流、建設資材、不動産、卸売り、プラスチック・化学品などを含む 17 セクターは上昇した。

大型株では MSN、BVH、FPT、PNJ、VHM、VRE、ACB、MBB、VPB などの上昇が目立った。

それに対して、GAS、VNM、SAB、PLX、POW、BID などは下落した。

周辺の市場はベトナムと反対の動きを見せた。アジア市場の多くは、アメリカで香港のデモを支持する法案が、アメリカと中国の貿易戦争の終結に向けた努力に水を差すことを懸念している投資家の間に慎重姿勢を広げたことで下落した。

ロイターによると、MSCI アジアパシフィック指数 (日本除く) は 1% 以上下落した。香港市場は 2%、韓国市場は 1.4% 下落し、日本の日経平均株価は 0.5% 下落した。

ハノイ取引所では、HNX 指数は金曜日に 0.16% 上昇し 102.50 ポイントで引けた。

出来高は 2,290 万株、売買代金は 2,660 億ドンだった。

前日木曜日は、同指数は 0.86% 下落し、102.34 ポイントで引けていた。

海外投資家は金曜日、ホーチミン市場で VRE (539.7 億ドン)、ROS(341.1 億ドン)、HPG (304.4 億ドン) など 682 億ドンを買越した。ハノイ市場では 66.9 億ドンを売り越した。。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。